

第5学年

にわ にわ にわ

～日本の庭をみてみよう～

- めあて
- ・ 日本文化や日本人のものの「み方・感じ方・楽しみ方」に気づく。
 - ・ 自分なりの言葉で感じたことを言葉にすることで庭のよさを味わう。

準備物

- ・ 日本庭園の写真カード、言葉カード、書き込み用言葉カード



<グループで日本庭園を鑑賞。>

<自分が気に入った庭園について書く。>

学習の流れ	実践上の留意点
○日本庭園の写真を見、気づいたことを話す。	・ 訪れたことのある朝倉氏遺跡の庭園を鑑賞することで親しみをもたせる。
○日本庭園の基本的な構成や歴史を知る。	・ 石と植栽と水と計物からなる日本庭園や、その組み合わせによる庭の変遷などにふれ、日本建築や庭園について予備知識をもたせる。
○石庭から想像を広げるゲームをする。	・ 1枚の写真カードをクラス全員で見立てる時間をもち「みる」ことを楽しんだ日本人の心を想像させる。
○「日本の庭・神経衰弱ゲーム」をする。「○○だからこの庭とこの庭は同じだと思う」と、自分の思いを話す。聞く時は、友だちの思いに寄り添って聞く。困っていたら助ける。	・ 写真と言葉カードをつなげたり、言葉カードを作ったりして、日本庭園に親しませる。 ・ 友だちの考え方にふれたり、寄り添いながら感じた事を言葉にし合うことで、新しい価値観を得る機会とする。
○自分が気に入った庭についての思いを文章で書く。	・ 1番気に入った庭園の写真について自分の感じた事を文章にするために、もう一度よくみて自分の思いを整理させる。

